



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月30日

上場会社名 株式会社 東海理化電機製作所  
 コード番号 6995 URL <http://www.tokai-rika.co.jp>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 牛山 雄造

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 籠橋 榮治

TEL 0587-95-5211

四半期報告書提出予定日 平成26年10月31日

配当支払開始予定日

平成26年11月26日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	219,182	2.3	15,195	10.6	16,115	11.6	10,475	20.0
26年3月期第2四半期	214,280	18.4	13,742	20.4	14,435	23.4	8,731	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 14,977百万円 (34.5%) 26年3月期第2四半期 11,131百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	115.58	115.46
26年3月期第2四半期	96.58	96.43

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	346,465	218,782	60.1
26年3月期	338,935	206,667	57.9

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 208,084百万円 26年3月期 196,088百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	20.00	—	26.00	46.00
27年3月期	—	25.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	23.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	443,000	1.2	29,500	△2.0	30,000	△7.2	19,500	13.0	215.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 ー社 (社名) 、 除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	94,234,171 株	26年3月期	94,234,171 株
27年3月期2Q	3,500,050 株	26年3月期	3,653,679 株
27年3月期2Q	90,627,911 株	26年3月期2Q	90,399,124 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1.平成26年7月30日に公表した連結業績予想は、当第2四半期連結会計期間において、通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日開示の「業績予想値と決算値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
- 2.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は北米地域での客先生産台数の増加などにより219,182百万円と、前年同四半期に比べ4,902百万円(2.3%)の増収となりました。利益につきましては、売上高の増加による操業度差益や合理化努力などに加え、円安の効果により連結営業利益は15,195百万円と、前年同四半期に比べ1,453百万円(10.6%)、連結経常利益は16,115百万円と、前年同四半期に比べ1,680百万円(11.6%)、連結四半期純利益は10,475百万円と、前年同四半期に比べ1,744百万円(20.0%)それぞれ増益となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

#### (日本)

消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減による客先生産台数の減少などにより、売上高は136,917百万円と、前年同四半期に比べ6,623百万円(△4.6%)の減収となりました。営業利益は、合理化努力や円安の効果があったものの、売上高の減少などにより7,145百万円と、前年同四半期に比べ2,637百万円(△27.0%)の減益となりました。

#### (北米)

客先生産台数の増加などにより、売上高は49,729百万円と、前年同四半期に比べ6,824百万円(15.9%)の増収となりました。営業利益は、売上高の増加などにより2,554百万円と、前年同四半期に比べ1,419百万円(125.0%)の増益となりました。

#### (アジア)

タイでの減産による影響があったものの、主に中国、台湾、インドネシアでの主要客先向け売上高の増加などにより、売上高は48,182百万円と、前年同四半期に比べ3,462百万円(7.7%)の増収となりました。営業利益は、売上高の増加や合理化努力などにより4,679百万円と、前年同四半期に比べ1,200百万円(34.5%)の増益となりました。

#### (その他)

売上高は13,221百万円と、前年同四半期に比べ787百万円(6.3%)の増収となりました。営業利益は、895百万円と、前年同四半期に比べ482百万円(116.6%)の増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、主に有形固定資産の増加により346,465百万円と、前連結会計年度末に比べ、7,530百万円増加いたしました。負債は、主に1年内返済予定の長期借入金の減少により127,682百万円と、前連結会計年度末に比べ、4,586百万円減少いたしました。純資産は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加や為替換算調整勘定の増加により218,782百万円と、前連結会計年度末に比べ、12,115百万円増加いたしました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、売上高443,000百万円、営業利益29,500百万円、経常利益30,000百万円、当期純利益19,500百万円を見込んでおり、平成26年7月30日決算発表時の公表値を修正しております。詳細につきましては、本日開示の「業績予想値と決算値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に基づく割引率から単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が390百万円、退職給付に係る負債が683百万円、繰延税金資産が28百万円それぞれ増加し、利益剰余金が232百万円減少しております。また、この変更が当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	25,840	22,606
受取手形及び売掛金	58,446	57,775
電子記録債権	9,925	9,604
有価証券	46,191	41,113
商品及び製品	9,290	8,693
仕掛品	14,965	16,418
原材料及び貯蔵品	6,851	6,860
その他	17,657	17,539
貸倒引当金	△46	△46
流動資産合計	189,121	180,566
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	29,224	29,835
機械装置及び運搬具(純額)	27,320	29,934
その他(純額)	31,777	36,469
有形固定資産合計	88,322	96,238
無形固定資産		
のれん	—	142
その他	1,701	1,761
無形固定資産合計	1,701	1,904
投資その他の資産		
投資有価証券	42,097	48,349
その他	17,815	19,529
貸倒引当金	△122	△122
投資その他の資産合計	59,790	67,756
固定資産合計	149,814	165,898
資産合計	338,935	346,465

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,018	40,979
電子記録債務	17,480	17,544
短期借入金	4,138	2,568
1年内返済予定の長期借入金	5,181	173
未払法人税等	3,744	3,552
賞与引当金	6,918	6,530
製品保証引当金	10,922	10,978
その他の引当金	319	160
その他	22,942	21,851
流動負債合計	110,666	104,338
固定負債		
長期借入金	2,615	2,472
役員退職慰労引当金	522	509
退職給付に係る負債	17,447	18,473
資産除去債務	67	66
その他	948	1,822
固定負債合計	21,601	23,344
負債合計	132,268	127,682
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	22,856	22,856
資本剰余金	25,225	25,292
利益剰余金	147,302	155,217
自己株式	△6,569	△6,293
株主資本合計	188,814	197,071
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,158	3,773
為替換算調整勘定	1,054	4,175
退職給付に係る調整累計額	3,060	3,063
その他の包括利益累計額合計	7,273	11,012
新株予約権	530	382
少数株主持分	10,048	10,315
純資産合計	206,667	218,782
負債純資産合計	338,935	346,465

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	214,280	219,182
売上原価	182,476	186,856
売上総利益	31,804	32,326
販売費及び一般管理費	18,061	17,130
営業利益	13,742	15,195
営業外収益		
受取利息	227	196
受取配当金	141	186
持分法による投資利益	99	229
為替差益	21	367
その他	364	242
営業外収益合計	854	1,221
営業外費用		
支払利息	95	77
災害による損失	—	192
その他	66	32
営業外費用合計	162	302
経常利益	14,435	16,115
特別利益		
負ののれん発生益	843	—
新株予約権戻入益	11	68
特別利益合計	855	68
特別損失		
固定資産除売却損	38	58
投資有価証券評価損	7	1
特別損失合計	45	60
税金等調整前四半期純利益	15,244	16,124
法人税等	5,893	5,133
少数株主損益調整前四半期純利益	9,350	10,990
少数株主利益	619	515
四半期純利益	8,731	10,475



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	9,350	10,990
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,066	651
為替換算調整勘定	630	3,319
退職給付に係る調整額	—	8
持分法適用会社に対する持分相当額	83	7
その他の包括利益合計	1,780	3,986
四半期包括利益	11,131	14,977
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,373	14,214
少数株主に係る四半期包括利益	757	762

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	118,054	42,829	41,124	202,008	12,271	214,280	—	214,280
セグメント間の内部 売上高又は振替高	25,485	75	3,596	29,157	162	29,319	△29,319	—
計	143,540	42,905	44,720	231,165	12,434	243,599	△29,319	214,280
セグメント利益	9,782	1,135	3,479	14,397	413	14,810	△1,067	13,742

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州及び南米の現地法人の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,067百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

日本セグメントにおいて、連結子会社の自己株式取得により、当第2四半期連結累計期間において、負ののれん発生益843百万円を計上しております。

なお、負ののれん発生益は特別利益のため、セグメント利益には含めておりません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	113,269	49,625	43,348	206,242	12,939	219,182	—	219,182
セグメント間の内部 売上高又は振替高	23,648	103	4,834	28,586	281	28,868	△28,868	—
計	136,917	49,729	48,182	234,829	13,221	248,050	△28,868	219,182
セグメント利益	7,145	2,554	4,679	14,379	895	15,275	△79	15,195

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州及び南米の現地法人の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△79百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

# 平成27年3月期第2四半期 決算概要

## I. 連結決算の概要

### 1. 業績等

(単位：億円未満切り捨て、( )は売上高比率)

	前期 (25.4.1~25.9.30)	当期 (26.4.1~26.9.30)	増減	増減率(%)	通期予想 (26.4.1~27.3.31)	増減	増減率(%)
売上高	2,142 (100.0)	2,191 (100.0)	49	2.3	4,430 (100.0)	52	1.2
営業利益	137 (6.4)	151 (6.9)	14	10.6	295 (6.7)	-6	-2.0
経常利益	144 (6.7)	161 (7.4)	17	11.6	300 (6.8)	-23	-7.2
四半期純利益	87 (4.1)	104 (4.8)	17	20.0	195 (4.4)	23	13.0
為替レート							
U S \$	97円	103円	6円		104円	5円	
ユーロ	130円	138円	8円		137円	3円	
1株当たり四半期純利益	96円58銭	115円58銭	19円00銭		215円05銭	24円28銭	
自己資本当期純利益率	4.9%	5.2%	0.3%		9.7%	0.4%	
1株当たり配当金	20円00銭	25円00銭	5円00銭		48円00銭	2円00銭	
配当性向(連結)	20.7%	21.6%	0.9%		22.3%	-1.8%	
連結子会社数	34社	35社	1社		35社	1社	
持分法適用関連会社数	7社	5社	-2社		5社	-2社	
設備投資	109億円	108億円	-1億円		250億円	-2億円	
減価償却費	75億円	82億円	7億円		180億円	22億円	

(注) 下期前提レート：U S \$ = 105円  
：ユーロ = 135円

### 2. 売上高の内訳

(単位：億円未満切り捨て、( )は構成比率)

#### (1) 客先別売上高

	前期 (25.4.1~25.9.30)	当期 (26.4.1~26.9.30)	増減	増減率 (%)
トヨタ	1,411 (65.9)	1,481 (67.6)	70	4.9
トヨタ関連	236 (11.1)	199 (9.1)	-37	-15.7
富士重	61 (2.9)	63 (2.9)	2	3.1
フォード	65 (3.0)	57 (2.6)	-8	-12.4
スズキ	33 (1.6)	39 (1.8)	6	17.3
三菱	31 (1.5)	33 (1.5)	2	5.9
マツダ	27 (1.3)	30 (1.4)	3	10.2
その他	274 (12.7)	286 (13.1)	12	4.4
売上高合計	2,142 (100.0)	2,191 (100.0)	49	2.3

#### (2) 製品別売上高

	前期 (25.4.1~25.9.30)	当期 (26.4.1~26.9.30)	増減	増減率 (%)
スイッチ類	835 (39.0)	875 (39.9)	40	4.8
シートベルト	384 (17.9)	377 (17.2)	-7	-1.7
キーロック	378 (17.7)	376 (17.2)	-2	-0.5
シフトレバー	177 (8.2)	190 (8.7)	13	7.7
自動車用ミラー	63 (3.0)	54 (2.5)	-9	-14.4
ステアリングホイール	48 (2.3)	47 (2.2)	-1	-1.8
装飾品	28 (1.3)	28 (1.3)	0	3.3
農機建機	20 (0.9)	23 (1.1)	3	16.5
その他	207 (9.7)	217 (9.9)	10	4.8
売上高合計	2,142 (100.0)	2,191 (100.0)	49	2.3

### 3. 経常利益増減要因

要因	金額(億円)
増益要因	
・操業変動による利益増	10
・原価改善	27
・為替変動による利益増	20
・経費の減他	8
・営業外収支の増	3
計	68
減益要因	
・売価変動	27
・人件費の増	24
計	51
差引経常利益増	17

### 4. 所在地別セグメント

(単位：億円未満切り捨て、( )は構成比率)

	前期 (25.4.1~25.9.30)	当期 (26.4.1~26.9.30)	増減	増減率(%)	
売上高	日本	1,435 (67.0)	1,369 (62.5)	-66	-4.6
	北米	429 (20.0)	497 (22.7)	68	15.9
	アジア	447 (20.9)	481 (22.0)	34	7.7
	その他	124 (5.8)	132 (6.0)	8	6.3
	調整額	-293 (-13.7)	-288 (-13.2)	5	-
合計	2,142 (100.0)	2,191 (100.0)	49	2.3	
営業利益	日本	97 (71.2)	71 (47.0)	-26	-27.0
	北米	11 (8.3)	25 (16.8)	14	125.0
	アジア	34 (25.3)	46 (30.8)	12	34.5
	その他	4 (3.0)	8 (5.9)	4	116.6
	調整額	-10 (-7.8)	-0 (-0.5)	10	-
合計	137 (100.0)	151 (100.0)	14	10.6	

5. 貸借対照表

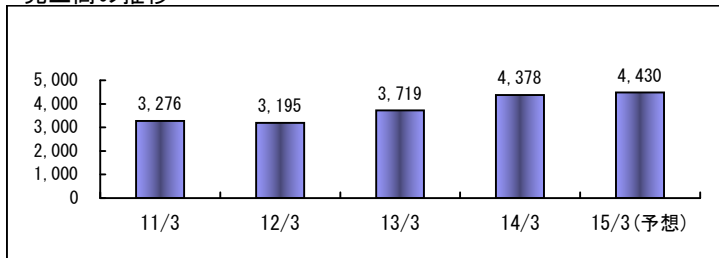
(単位：億円未満切り捨て)

資産の部				負債・純資産の部			
科目	前期末	当四半期末	増減	科目	前期末	当四半期末	増減
<b>流動資産</b>	<b>1,891</b>	<b>1,805</b>	<b>-86</b>	<b>流動負債</b>	<b>1,106</b>	<b>1,043</b>	<b>-63</b>
現金及び預金	258	226	-32	支払手形及び買掛金	390	409	19
受取手形及び売掛金	584	577	-7	電子記録債務	174	175	1
電子記録債権	99	96	-3	借入金	93	27	-66
有価証券	461	411	-50	その他の負債	448	430	-18
棚卸資産	311	319	8	<b>固定負債</b>	<b>216</b>	<b>233</b>	<b>17</b>
その他の	176	174	-2	借入金	26	24	-2
				その他の	189	208	19
				(負債計)	1,322	1,276	-46
<b>固定資産</b>	<b>1,498</b>	<b>1,658</b>	<b>160</b>	<b>株主資本</b>	<b>1,888</b>	<b>1,970</b>	<b>82</b>
有形固定資産	883	962	79	その他の包括利益累計額	72	110	38
無形固定資産	17	19	2	新株予約権	5	3	-2
投資その他の資産	597	677	80	少数株主持分	100	103	3
				(純資産計)	2,066	2,187	121
<b>計</b>	<b>3,389</b>	<b>3,464</b>	<b>75</b>	<b>計</b>	<b>3,389</b>	<b>3,464</b>	<b>75</b>

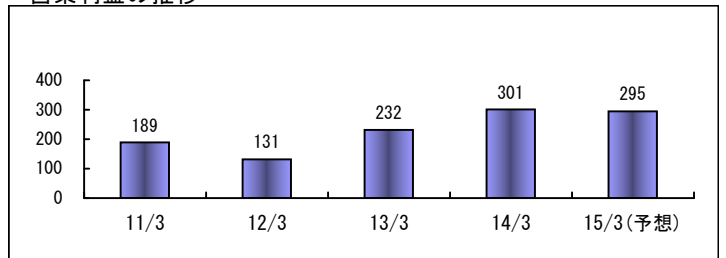
6. 連結主要データの推移

(単位：億円未満切り捨て)

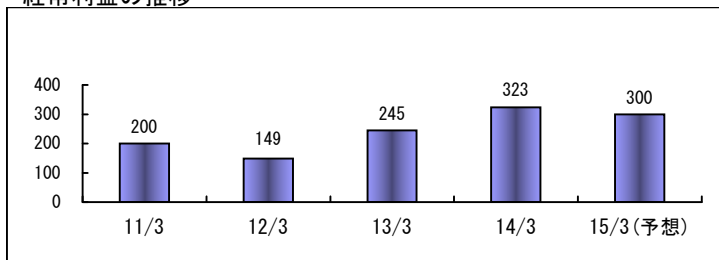
売上高の推移



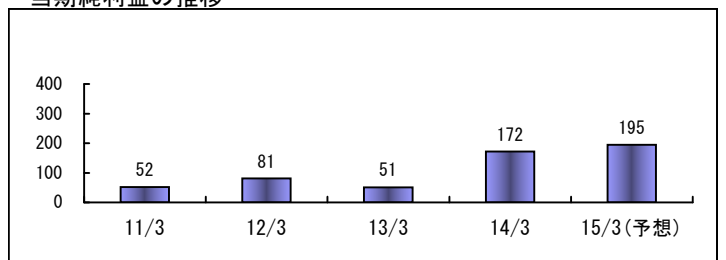
営業利益の推移



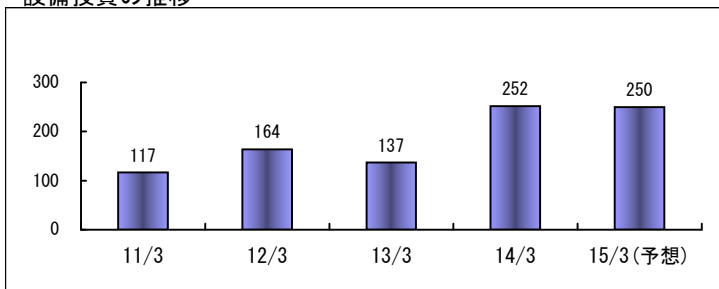
経常利益の推移



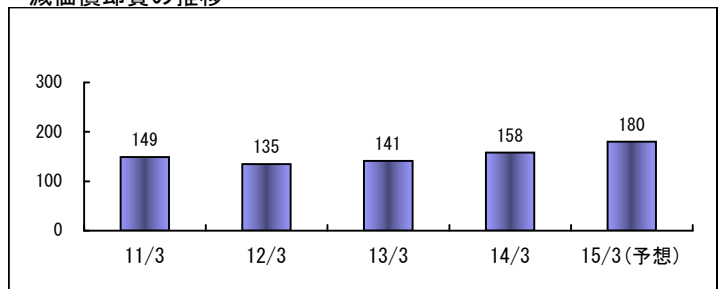
当期純利益の推移



設備投資の推移



減価償却費の推移



II. 個別決算の概要

(単位：億円未満切り捨て、( )は売上高比率)

	前期 (25.4.1~25.9.30)		当期 (26.4.1~26.9.30)		増減	増減率(%)
売上高	1,320	(100.0)	1,242	(100.0)	-78	-5.9
営業利益	87	(6.6)	61	(5.0)	-26	-29.4
経常利益	140	(10.7)	134	(10.8)	-6	-4.5
四半期純利益	94	(7.2)	103	(8.3)	9	8.5
1株当たり四半期純利益	105円06銭		113円70銭		8円64銭	
自己資本当期純利益率	6.7%		6.7%		0.0%	
設備投資	31億円		30億円		-1億円	
減価償却費	41億円		39億円		-2億円	